

KOTO

回復期リハビリテーション病棟のご案内

目次

病院概要	2
当院が考える回復期リハビリテーション病棟の「強み」.....	3
各部門長より	4
院内地図	5
一日のスケジュール例.....	6
入院例（入院から退院までの流れ）.....	7
Q & A	9
交通案内	10
参考資料	11

病院 概要

設立	1955年3月		
診療科	内科 脳神経内科 呼吸器内科 循環器内科 消化器内科 腎・高血圧内科 総合診療内科	小児科 泌尿器科 眼科 耳鼻咽喉科 婦人科 皮膚科 美容皮膚科 外科 脳神経外科 整形外科 麻酔科	メンタルクリニック 放射線科
病床数	286床（一般256床、回復期リハビリテーション30床）		
職員数	医師 180名（常勤84名、非常勤96名）、看護師 271名、 技師 104名 その他 175名		計730名
病棟 スタッフ	医師 2名（整形外科専門医・日本整形外科学会認定運動器リハビリテーション医1名、リハビリテーション専門医1名）、 理学療法士 22名、作業療法士 7名、言語聴覚士 4名、		令和6年6月10日現在
関連施設	介護老人保健施設「かがやきライフ江東」（江東区枝川3-8-18） 訪問看護ステーション「たんぽぽ」（江東区大島5-10-10-401） 江東病院附属在宅診療所（江東区大島5-7-5ヤマキビル大島5階） 認知症高齢者グループホーム「サンライズ」（江東区枝川3-8-18） 東京綾瀬腎クリニック（葛飾区小菅4-8-2）		
看護基準	当病棟では、15:1（患者さん15人に対し、看護職員を平均1人以上配置）の入院基本料を実施しています。		

当院が考える 回復期リハビリテーション病棟の 「強み」

回復期リハビリテーション病棟は自宅へ戻ることができるかの

大切な時期

リハビリスタッフ、看護師は、

急性期などを経てきた **経験** 豊富な

スタッフが多いです。

30

床という限られたベッド数だからこそ、
目が届きやすく、情報を共有しやすい。細かなサー
ビスや対応をすることができる。

病棟とリハビリは密な情報交換で

常に最新の情報を **共有**。

急性期病棟併設

だからこそ、迅速にできる対応がある。

各部門長 より

主治医より

医師を中心に理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・医療福祉相談員・管理栄養士・薬剤師などによるチームを形成し、リハビリ計画を立て、社会復帰に向けて全力でサポートいたします。

患者さんを中心とするチームスタッフは、日々情報交換やミーティングで連携を図り、質の高いサービスを提供します。

看護師長より

病院での生活そのものが、日常生活動作のリハビリになります。

患者さんそれぞれの退院後の生活を想定し、看護師もリハビリ要素を含めた生活が送れるようサポートします。

リハビリ技師長より

患者さん一人一人に対し、目標に必要な動作をマンツーマンで丁寧に練習します。

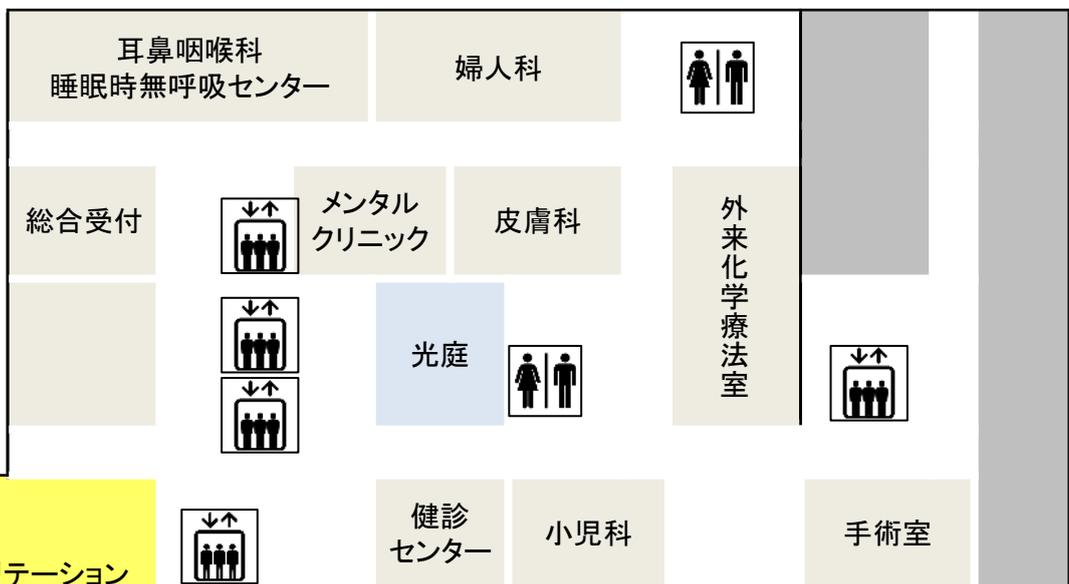
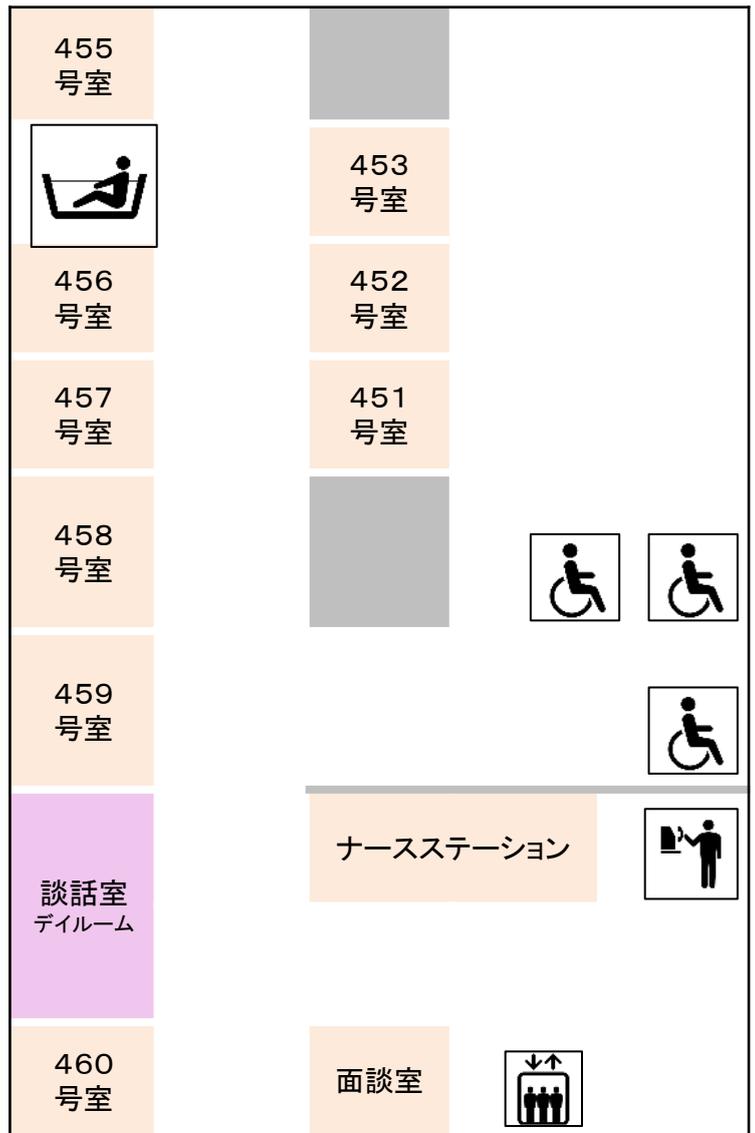
リハビリでは、できない動作を繰り返すだけでなく、できない動作の原因を見つけ、解決していくことで目標の達成を目指します。

また、患者さんとそのご家族の心理的サポートを行い、安心してリハビリが継続できるよう支援します。



院内 地図

東館4階



本館2階

ある1日
脳血管疾患の方

入浴



週2回あります。

回診

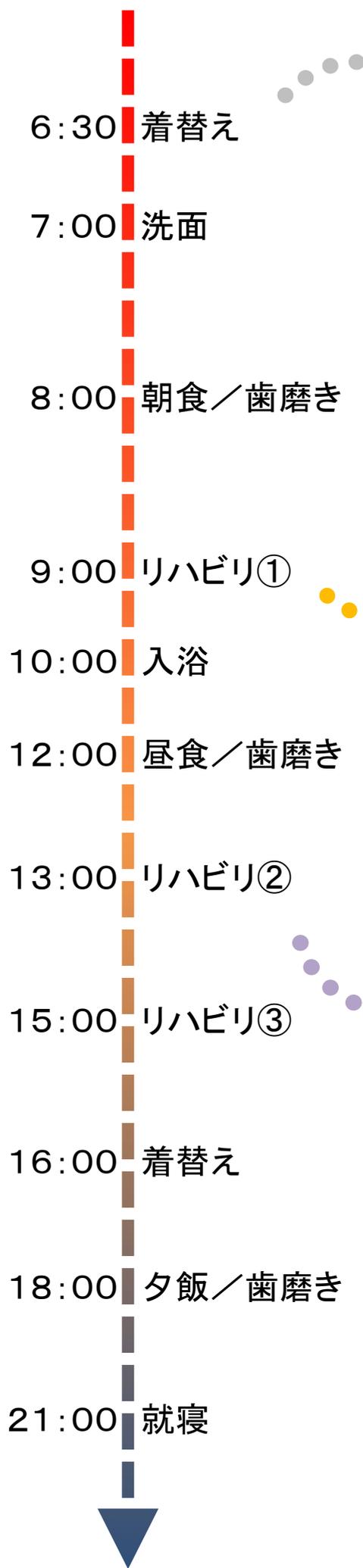


毎週木曜日13時から
主治医が回ります。

理学療法



基本的な動作、
移動手手段の獲得を
担当します。



着替え
(朝と夕方)



一般病棟ではパジャマ
などですが、リハビリ病
棟では普段の生活を意
識して、運動着などに
着替えます。

作業療法



能や動作の回復を担
当します。

言語聴覚療法



会話や摂食に必要な
能力の獲得を担当しま
す。

※土日・祝日のリハビリ※
土曜日:午前中のみ
日曜日:お休み
祝 日:午前・午後

入院から退院まで

1. 判定会議



当院でサポートできるかを、話し合います。

2. 見学



病棟とリハビリセンターをご案内します。

3. 日取り



ベッドの状況を加味し、ご相談。

4. 決定



現在入院中の医療相談員さんへ、入院日をご連絡します。

入院

5. 入院手続き



当院到着後、一階受付の①番新患受付へ。

6. 説明



主治医、看護師より院内での生活などをご説明。

7. 聞き取り



看護師より連絡先など身の回りのことを伺います。

8. 初回評価



主治医、看護師、担当療法士が、どれくらい動けるかを確認し治療計画を立案します。

10. 初回面談



主治医より会議の結果とご家族の希望などから、一緒に適切な治療計画を立案します。

9. 初回会議



現状や今後の展開、治療、必要な情報を話し合います。

入浴動作練習



病棟やご自宅での入浴を想定した練習を行います。

毎月の会議



1ヶ月ごと、具体的なゴールを医師・看護師・リハビリスタッフ・相談員などで考えます。

調理練習



必要な方は、買い物や調理の練習をします。

毎月の面談



会議のご報告とご家族の希望を確認し、方向性を話し合います。

家屋調査



ご自宅へ伺い、動作の確認や改修か所の検討などを行います。

屋外移動練習



屋外の歩行やバス・電車の移動を確認します。

その他



必要に応じた練習や確認を行います。

栄養指導



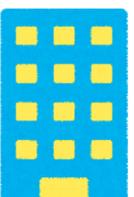
必要な方へ管理栄養士が退院後の食生活についてお話しいたします。

退院前カンファレンス



退院後の必要な医療、サービス、リハビリについてご本人・ご家族と担当者と話し合います。

退院



Q & A

Q. 一日のリハビリ時間は？

A. 合計1～3時間です。

症状や体調に合わせて時間は増減します。一緒に練習する時間を、作業ではなく適切な治療として提供できるよう、日々評価と結果から治療内容を考えています。



Q. 病棟はどのような雰囲気ですか？

A. 実生活を意識しています。

家での生活を意識して、廊下はカーペットを敷き、朝夕に着替えるなど、病院生活で失われやすいメリハリのある生活を心がけています。



Q. 今後の生活が心配です。

A. 相談しましょう。

ご本人やご家族と共に実際の生活を想定し、実現できるものから目標をたてていきます。毎月の面談で目標を確認し、必要な動作をご本人やご家族と一緒に獲得できる様、時間をかけて練習していきます。



Q. リハビリを頑張れるか心配です…。

A. 無理のない、個別のメニューを。

一人一人に合わせた内容を、リハビリだけでなく、生活リズムをつけるなど運動以外も考えていきます。



Q. 相談したいことがあるのですが…。

A. いつでも承ります。

医療ソーシャルワーカー(MSW)へ お気軽にご相談ください。

交通案内

車

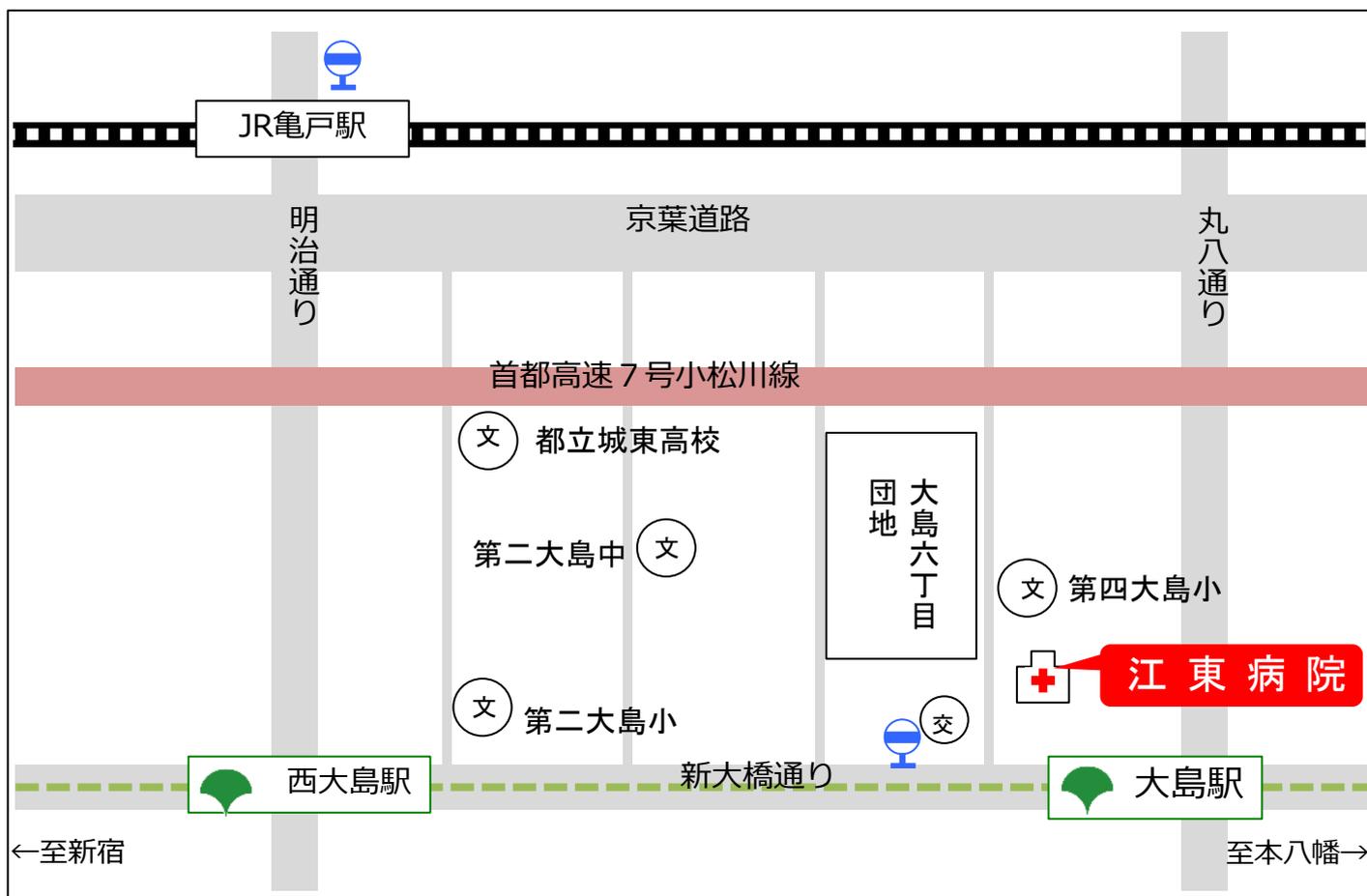
横浜方面から 首都高速中央環状線「船堀橋」出口から6分
埼玉方面から 首都高速中央環状線「平井大橋」出口から17分
千葉方面から 首都高速7号小松川線「錦糸町」出口から8分
※駐車場あり（立体25台 平置8台）

電車

都営地下鉄新宿線「大島駅」A2出口から徒歩1分

バス

JR総武線「亀戸駅」北口 都営バスのりばから「大島駅」徒歩2分
亀〔21〕東陽町駅前行き7分
亀〔24〕東砂六丁目行き8分
草〔24〕東大島駅前行き6分



回復期リハビリテーション病棟の対象疾患と期間

対象疾患	算定 限度
脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント手術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後若しくは手術後の状態または義肢装着訓練を要する状態	150日
高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷及び頭部外傷を含む多部位外傷	180日
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、若しくは膝関節の骨折又は2肢以上の多発骨折の発症後又は手術後の状態 ※下腿骨以下での単独骨折は対象外	90日
外科手術又は肺炎等の治療時の安静による廃用を有しており、手術後又は発症後の状態	
大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後の状態	60日
股関節又は膝関節の置換術後の状態	90日

社会医療法人社団 順江会

江東病院

〒136-0072 東京都江東区大島6-8-5

電話03-3685-2166(代表) FAX03-3685-7400